

## 第3回

## 議会報告会を開催



影仙頭集落センター（物部町）

市民参加型議会を目指し、市内12カ所で第3回議会報告会を開催し、177名の市民の皆さんにご参加いただきました。平成25年度当初予算や議員定数の協議状況などを報告の後、質疑応答や意見交換を行い、多岐にわたるご意見、ご提言など、市民の皆さんの生の声を聞くことができました。

開催日	会場	参加人数
5月11日(土)	影仙頭集落センター（物部町）	16名（男12女4）
5月13日(月)	北岩改公会堂（香北町）	8名（男6女2）
5月14日(火)	神池分団屯所（物部町）	29名（男20女9）
5月15日(水)	五王堂分団屯所（物部町）	8名（男3女5）
5月15日(水)	植公民館（土佐山田町）	16名（男16）
5月16日(木)	繁藤地区コミュニティーセンター（土佐山田町）	13名（男7女6）
5月16日(木)	宮ノ口公民館（土佐山田町）	12名（男8女4）
5月16日(木)	岩村地区老人憩の家（土佐山田町）	14名（男11女3）
5月17日(金)	基幹集落センター（香北町）	11名（男9女2）
5月18日(土)	明治地区多目的集会所（土佐山田町）	8名（男7女1）
5月19日(日)	プラザ八王子（土佐山田町）	35名（男18女17）
5月19日(日)	三谷地区集会所（香北町）	7名（男4女3）

# 議会報告

## 報告に対する質疑やご意見を抜粋して掲載します

### 〈25年度当初予算〉

**Q** 光ケーブル設置の目的と効果は。

**A** 市民のネット環境の充実（スピード・光テレビ等）と地域間格差の是正。企業誘致や移住促進にも有利である。

**Q** 本市の自主財源率22・9%は県下でどのくらいの位置なのか。

**A** 本市の自主財源のうち、市税は15・4%である。南国市は30・5%、土佐市が17・5%、香南市は13・7%である。

**Q** 人件費率19・9%はもう少し改善できないのか。

**A** 県下の他市と比較しても給与は高くない。行政サービスを維持す

るためには、職員を一度に削減することは難しい。

**Q** 地域支援事業の内容は。

**A** 物部町に2名の支援員を配置し、集落維持、過疎対策を支援する事業である。

**Q** 中山間地域等直接支払い交付金について、現行の5年間はきついで、せめて3年間にならぬものか。

**A** 国の事業であり難しいが、同様の意見が多々ある。国・県につないでいく。

### 〈議案の審査状況〉

**Q** 観光協会への貸付金について、今回の総括と貸付金の回収は。

**A** 観光事業は、本市



プラザ八王子（土佐山田町）

の重要な振興策の柱として位置づけられている。一般社団法人となった後、前専務理事による不適切な現金の処理・職員過配による人件費増などで運営が破たんする事態に陥ったが、観光協会を失う訳にはいかず、貸付条例の制定に至った。

なお、貸付金には、5名の連帯保証人がおり、回収は大丈夫である。

**Q** 議会に設置された定住人口増加促進特別

委員会の内容は。

**A** 土佐山田町の都市計画の見直しについて、調査研究するとともに定住人口増につながる子育て等の施策について市長に提言していく。

### 〈地域交通対策検討委員会 の最終答申〉

**Q** 市営バスが地域に入る場合、幹線だけではなく支線にも入ってほしい。

**A** デマンド型での運行も答申されているの

で、その中で検討したらよい。地域での合意形成が必要だが、十分可能である。

### 〈定数の協議状況〉

**Q** 議員定数・報酬は誰が決めているのか。

**A** 報酬額は第3者機関である特別職等報酬審議会が市長に答申し、議会で決定している。定数については、議員提案にて議会で決定する。

### 【意見】

- ・ 議員定数は現状で、報酬を削減すべき。
- ・ 広範囲であり適当であると思うが、議員個々の向上を。
- ・ 議員の質の向上に取組めば削減も可能である。
- ・ 2名削減しては。
- ・ 定数は削減し、報酬を上げる。
- ・ あまり削減すると山間部の声が届きにくくなる。
- ・ 定数は半減で。

## 次回の報告会は11月を予定しています。

（土佐山田町6カ所、香北町3カ所、物部町3カ所）

# 意見交換

## Q&A



基幹集落センター（香北町）

**Q** 集会所の机・椅子は補助の対象になるか。

**A** 地域活性化総合補助金の対象となり、補助率75%で、上限が37万5千円である。申請は、政策企画財政課もしくは各支所で受け付ける。

**Q** 支所の人員は、今後も現状維持か。

**A** サービス低下・停滞につながる人員削減はあってはならない。

**Q** 山に来て働きたい

人がいるが、住宅問題がある。市のほうで総合的な窓口が必要ではないか。

**A** 空き家調査を行い、貸してもよい人と借りたい人を繋いでいく。すでに香北・物部において1次調査を終えている。

**Q** 本年度、一般職員採用がなかったが、職員の年齢構成がいびつになるのでは。

**A** 現在、退職者の半

数を採用するのが基本的な考え方である。

**Q** リフォーム補助金の制度は素晴らしい。

今後も継続してほしい。

**A** 2年間の計画であるが、市民の要望が多いようであれば執行部につないでいく。

**Q** 防災会を立ち上げた後の行政からの報告や指導があればいいと思うが。

**A** まちづくり推進課に要請すれば地域に出向く。

**Q** 市営バス事業は、もう少し収支を考えなければならぬのでは。

**A** 交通弱者の足の確保ということで本市の重要な政策である。補助金等を活用し、実質の持ち出しは少ない。

**Q** 市街化調整区域の線引きを外すという話はないか。家が建たない。

**A** 定住人口増加促進特別委員会で調査・研究し、市長に提言していく。

**Q** 市で婚活事業の予定はないか。

**A** 観光協会が昨年実施

し、好評であった。本年もべふ峡温泉で実施する予定である。

## 報告会へのコメント

・ 緊急性のある議題等の順位やメリハリがほしい。

・ 丁寧な説明がされ、よく分かった。

・ 今後も続けてほしい。  
・ 資料を棒読みでなく、ポイントを捉えて説明願いたい。

・ 意見交換を多くして、意見を反映できるような意見集約型の会を計画しては。

・ 大変よかった。今後

も参加したい。  
・ 議員が身近に感じ、我々の代表だと思った。

・ 初めての参加だったが、多少は市民として市政に参加できた感があり、今後も色々な場

所で開催してほしい。  
・ 個別テーマの討論会を開催しては。

・ 聞き取りにくかった。マイクの使用を望む。

・ 出席者が多くなるよう検討を。

・ 他の参加者の意見等を聞けるのも良い。参加することに意義があることが解った。

・ 地域及び住民の立場で市の行政を正しく見

つめ、努力されたい。  
・ 対面的ふれあいがあれば、会に親しみが持

て参加者が増えるのではないか。  
・ プロジェクターを使うのなら紙資料とは違った写真等を入れたら

※多くのご意見ありがとうございました。今後の報告会に活かしてまいります。

ご参加いただいた皆さんへ

今回の報告会にご参加いただいた177名の皆さん、誠にありがとうございました。皆さんの貴重なご意見やご要望につきましては、所管の常任委員会で調査研究のうえ、執行部につないでまいります。また、十分にお答えできなかった件につきましては、後日回答いたします。



本議会は、議会基本条例の中で報告会の開催を定めておりますことから今後も継続して報告会を開催します。多くの市民の皆さんにご参加いただけますようお願い申し上げます。